

## 生涯学習の推進

「吹田市生涯学習推進計画－生涯学習の都市づくりをめざして－」（平成7年度（1995年度）策定）を引き継ぐ「第2次吹田市生涯学習推進計画」を平成18年度（2006年度）から実施し、総合的・効果的施策の推進を図っている。また、平成20年度（2008年度）に生涯学習推進市民委員会を設置し、計画の進捗状況の点検や見直しの検討をお願いしている。

平成20年（2008年）10月には、自己実現と生涯を通じた発達のために、「いつでも」「どこでも」「だれでも」生涯学習活動に取り組めるよう支援するとともに、学びを通じて様々な生涯学習活動の契機となり、人生をより豊かにするための教養を深める「学びの場」として「生涯学習吹田市民大学」を開設した。

平成21年度（2009年度）からは、「生涯学習吹田市民大学」のオリジナル講座も開講し、前期2コース、後期2コースを特別講座として実施した。

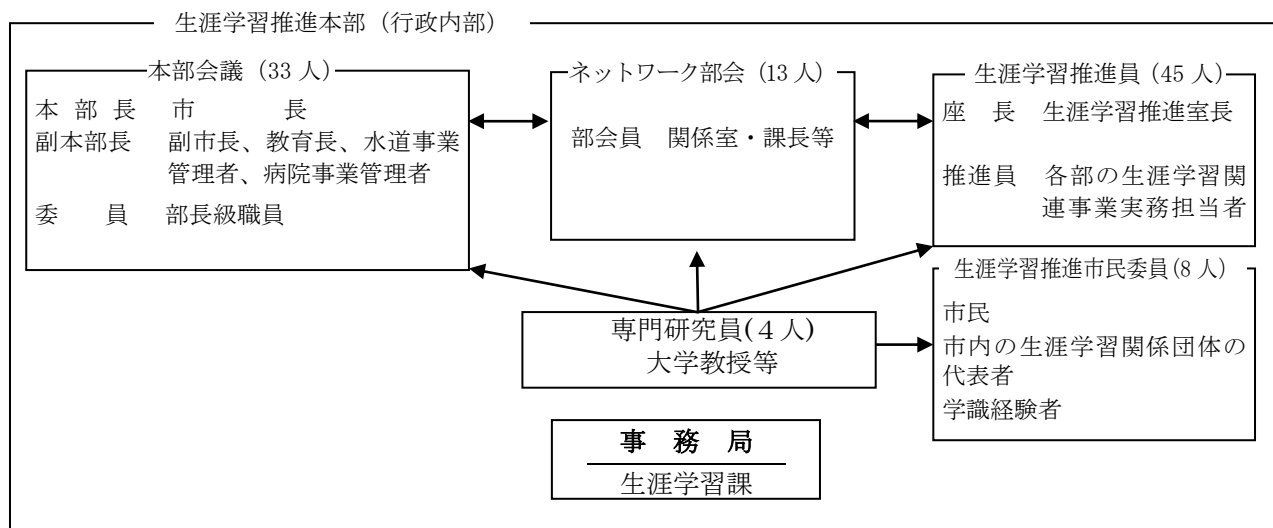
生涯学習施設情報を「ひろがれ」、講座イベント情報を「もよおしいろいろ」、人材情報を「ひとの宝箱」、生涯学習活動団体情報を「さ～くるネット吹田」として生涯学習情報誌の発行を行なうとともに、インターネット上でも同一情報を提供し、生涯学習関連情報の提供の充実を図っている。

市民の皆さんの聞きたい、知りたいという学習意欲にこたえるために、市の職員が担当している仕事やこれから取り組もうとしていることについて、出張して話をする吹田市生涯学習出前講座と、桃山台小学校、山手小学校の地域交流室の開放事業並びに、全ての小学校の多目的教室と一部の小学校の特別教室を地域の団体に身近な学びや活動の場として開放する小・中学校教室開放事業を実施し、市民の生涯学習の支援を行っている。

### 1 生涯学習体制の整備

生涯学習推進本部の設置	設置年月日	平成5年(1993年)5月14日
	総括者	本部長：市長 副本部長：副市長、教育長、水道事業管理者、病院事業管理者
	構成	本部会議：33人（本部長、副本部長ほか部長等） 専門部会：13人（ネットワーク部会） 推進員：45人（各部の生涯学習関連事業実務担当者）
生涯学習推進専門研究員委嘱	委嘱年月日	平成22年(2010年)4月1日
	被委嘱者	4人（大阪大学、関西大学、大阪学院大学、千里金蘭大学の教授等）
	委嘱目的	生涯学習推進本部の所掌事務に関する専門的事項について指導助言を得る。
生涯学習推進市民委員会の設置	設置年月日	平成20年(2008年)6月20日
	構成	学識経験者：5人 関係団体代表、活動実践者：2人 公募委員：1人
	任期	平成26年(2014年)3月末まで

< 推進体制図 >



## 2 生涯学習吹田市民大学 特別講座

		開催日	受講人数(人)
前期	①万博とニュータウンコース	6月7日～8月9日 火曜日 (10回)	25
	②血縁・地縁・社縁を越えて 時空を繋ぐコース	6月7日～8月9日 火曜日 (10回)	49
後期	①心の旅路PartⅡコース	11月8日～翌年1月24日 火曜日 (10回)	48
	②血縁・地縁・社縁を越えて PartⅡコース	11月8日～翌年1月24日 火曜日 (10回)	34
	◇公開講座 震災と復興を考える	2月23日 木曜日	71

## 3 情報提供誌等の発行

もよおしいろいろ	発行日	平成23(2011). 6.27/平成23(2011). 9.26/ 平成23(2011). 12.26/平成24(2012). 3.28
	発行部数	各10,000部
	規格	A4版 中とじ、ホッチキス止め
	配布施設	市の施設及び市内の理容・美容店、郵便局・銀行と阪急の一部の駅
	内容	市や市の財団、その他公的団体等の実施する生涯学習関連の事業を紹介
ひろがれ (学習施設ガイド)	発行日	平成24(2012). 3.30
	発行部数	5,000部
	規格	A5版 62ページ
	配布先	転入者など
ひとの宝箱 (人材バンク登録者名簿)	発行日	平成23(2011). 8.19
	発行部数	100部
	規格	A4版 46ページ
	閲覧場所	市の施設
さ〜くるネット吹田 (登録団体名簿)	発行日	平成23(2011). 8.12
	発行部数	100部
	規格	A4版 177ページ
	閲覧場所	市の施設
	内容	グループ・サークルなどの生涯学習活動団体の登録名簿

#### 4 インターネットを使った学習情報提供

「ひとの宝箱」、「吹田市生涯学習出前講座メニュー」、「さ〜くるネット吹田」、「もよおしいろい  
ろ」、「ひろがれ」の情報を吹田市ホームページ (<http://www.city.suita.osaka.jp/>) で提供して  
いる。インターネットの特性をいかし、常に最新の情報を提供できるように努めている。

生涯学習人材バンク登録書等、出前講座受講申込書等、さ〜くるネット吹田活動団体登録書等、  
地域交流室の利用団体登録申込書・利用許可申請書、小・中学校教室開放事業の団体登録申請書  
は吹田市ホームページからダウンロードできるようにし、市民の利便性の向上に努めている。

#### 5 地域交流室の開放

平成23年度(2011年度)の利用状況

山手小学校地域交流室	6,463人
桃山台小学校地域交流室	7,083人

#### 6 生涯学習出前講座

平成23年度(2011年度)の実施状況

メニュー数	10分野128講座
実施件数	41件

#### 7 小・中学校教室開放事業

平成23年度(2011年度)未現在の団体登録状況

登録対象学校数	35校
団体登録のある学校数	20校
登録団体数	53団体

## 公 民 館

#### 1 公民館利用状況

公民館の使用料は原則として無料とし、住民の学習並びに交流の場としている。

(人口は各年度3月31日現在)

年 度	人 口 a	延 べ 利用状況 b	延 べ 利用者数 c	利 用 率 c/a×100	講 座 参加者数 d	受 講 率 d/c×100
	人	件	人	%	人	%
平成21(2009)	351,493	29,748	382,519	108.8	63,627	16.6
〃 22(2010)	352,173	30,008	383,840	109.0	62,714	16.3
〃 23(2011)	354,053	30,268	375,175	106.0	61,994	16.5

## 2 施設の概要

公民館名	所在地	供用開始	延べ床面積 (m <sup>2</sup> )	構造・規模
吹一地区公民館	内本町3-19-21	昭和36(1961).12.13	185	R.C 2階建
吹一地区公民館さんくす分館	朝日町3-505	平成16(2004).5.1	96	R.C 5階建5階部分の一部
山二地区公民館	千里丘下23-19	昭和36(1961).12.13	412	R.C 2階建
吹三地区公民館	高城町19-7	〃 38(1963).9.1	272	〃
岸一地区公民館	岸部中3-20-1	〃 39(1964).5.1	412	〃
千一地区公民館	藤が丘町4-4	〃 40(1965).5.1	199	〃
山一地区公民館	山田東2-33-1	〃 42(1967).6.1	399	〃
山手地区公民館	山手町1-8-15	〃 43(1968).4.1	205	〃
南吹田地区公民館	南吹田5-8-24	〃 43(1968).9.1	220	〃
吹二地区公民館	泉町2-11-45	〃 44(1969).2.1	201	〃
豊一地区公民館	垂水町3-15-35	〃 46(1971).4.1	454	R.C 4階建
千二地区公民館	千里山東2-19-23	〃 47(1972).11.1	400	R.C 2階建2階部分
吹田東地区公民館	吹東町3-6	〃 49(1974).12.25	332	R.C 3階建
山三地区公民館	山田西1-26-2	〃 53(1978).2.1	338	R.C 2階建
南千里地区公民館	津雲台1-2-1	〃 54(1979).2.1	1,028	R.C 8階建7階部分
千三地区公民館	千里山西1-12-1	〃 54(1979).5.1	352	R.C 2階建
岸二地区公民館	岸部北4-15-20	〃 55(1980).5.1	346	〃
南山田地区公民館	山田市場18-6	〃 55(1980).5.1	362	〃
北千里地区公民館	古江台4-2-D7	〃 56(1981).3.1	744	〃
豊二地区公民館	豊津町47-1	〃 56(1981).5.1	341	〃
吹六地区公民館	南清和園町40-1	〃 56(1981).5.1	350	R.C 3階建
西山田地区公民館	山田西2-5-1	〃 57(1982).5.1	341	R.C 3階建2階部分
東山田地区公民館	新芦屋上32-1	〃 58(1983).5.1	362	R.C 2階建
片山地区公民館	朝日が丘町15-1	〃 59(1984).5.1	380	R.C 3階建2階の一部 部分及び3階部分
江坂大池地区公民館	江坂町3-63-6	〃 60(1985).5.1	360	R.C 2階建
東佐井寺地区公民館	五月が丘西5-1	〃 61(1986).5.1	380	〃
北山田公民館	山田東4-43-20	〃 61(1986).5.1	361	〃
佐井寺地区公民館	佐井寺南が丘1-1	〃 62(1987).5.1	359	〃
千里新田地区公民館	千里山西6-30-41	〃 62(1987).5.1	360	〃
山五地区公民館	山田南45-13	平成元(1989).5.1	362	〃

## 3 中央公民館の事業(平成24年度より生涯学習課の事業へ移行) 平成23年度(2011年度)実績

### (1) 生涯学習吹田市民大学

#### 「関西大学講座」

前期と後期、関西大学との共催により一般成人を対象に関西大学千里山キャンパスと千里市民センターで開催した。

関西大学講座・コース別	テーマ名	開催回数	期 間 (月)	延べ参加者数 (人)
歴 史	「古代の東アジア—飛鳥・奈良・平安時代と 隋唐帝国—」	4	6～7	868
文 学	「日本文学の〈笑い〉」	4	6～7	787
教 育	「知識基盤社会における新しい学び」	4	6～7	198
社 会	「健やかに暮らすために ～心理学からの提言～」	4	6～7	303
工 学	「進化する機械」	4	9～10	345
総 合	「通訳・翻訳の世界」	4	9～10	371
経済・商学	「アジアの経済・社会と日本 —過去・現在・未来—」	4	9～10	571
法律・政治	「高齢化社会における法と政治」	4	9～10	413
計		32	—	3,856

「千里金蘭大学キャンパス講座」

千里金蘭大学との共催により、一般成人を対象に千里金蘭大学で開催した。

テ ー マ	開催回数	期 間 (月)	延べ参加者数 (人)
恋物語の東西文化	5	11～12	476

「吹田学事始め講座」

一般成人を対象として、吹田の歴史・現在・未来の展望を学習することを目的としている。

テ ー マ	開催回数	期 間 (月)	延べ参加者数 (人)
吹田の主要文化財	5	2～3	377

(2) その他の中央公民館講座（平成24年度より生涯学習課の事業へ移行）

講座名	対 象 者	開催回数	期 間 (年月)	延べ参加者数(人)	会 場
子育て教室 ステップアップコース たんぽぽ	3歳～就学前の 幼児を持つ親	15	23(2011). 5～ 24(2012). 2	251	千里市民センターほか
子育て教室 入門コース ちゅうりっぷ	はじめて親に なる人・なった人	7	23(2011). 10～12	189	青少年活動サポート プラザ
おやこであそぼ! こうみんかん	2歳～就学前の 幼児を持つ親	22	23(2011). 5～ 24(2012). 3	1,031	文化会館ほか
家庭教育 学 級	児童を持つ親	199	23(2011). 5～ 24(2012). 3	5,558	小学校、地区公民館、 文化会館ほか
秋のあかり コンサート	一 般	1	23(2011). 10	161	吹田歴史文化まちづくり センター「浜屋敷」

講座名	対象者	開催回数	期間(年月)	延べ参加者数(人)	会場
聴言障がい者 教養講座	聴言障がい者	10	23(2011). 5～ 24(2012). 3	180	総合福社会館ほか
日本語教室	外国籍市民	73	23(2011). 4～ 24(2012). 3	1,278	西山田地区公民館
視覚障がい者 活動講座	視覚障がい者	10	23(2011). 5～ 24(2012). 3	106	千一地区公民館
三島地区 生涯学習 連携事業	一般	4	24(2012). 2～3	503	吹田市立勤労者会館 ほか

#### 4 地区公民館の事業

##### (1) 地区公民館文化祭

日頃の公民館活動の成果を発表する場として、また、地域文化の向上を期して、地区の特色をいかしながら、全 29 館で文化の日を中心に実施した。

内 容

- ・ 作品展示……写真、絵画、書道、木彫、七宝焼、押し絵、ちぎり絵、アートフラワー、編物、洋裁、和裁、生け花、盆栽、陶芸、その他
- ・ 演芸発表……詩吟、民謡、コーラス、カラオケ、歌体操、大正琴、その他

来館者数 延べ 41,667 人

##### (2) 地区公民館主催講座

講習会や講演会を始め、社会見学や軽スポーツなど地域住民の求めにこたえた講座を実施した。

講座開催回数 延べ 1,796 回 受講者数 延べ 48,028 人

##### (3) グループ活動

住民の自主的な文化・学習のグループ活動が各館で活発に行われた。(書道、絵画、詩吟、琴、ジャズダンス、ヨーガ、洋裁、和裁、レザークラフト、刺しゅう、その他)

## 図 書 館

平成23年度(2011年度)の市民一人当たりの図書費は262円、蔵書数は2.43冊、貸出数は9.04点である。

### 1 蔵書及び利用状況

平成23年度(2011年度)

#### (1) 図書資料

区 分	増減冊数	年度末蔵書数 (冊)	登録者数 (人)	貸出冊数	蔵書回転率
中央図書館	6,057	252,250	109,037	321,501	1.21
一般書	5,505	192,314		179,676	0.90
児童書	552	59,936		141,825	2.19
千里図書館	1,402	71,743		377,111	5.08
一般書	2,586	46,556		243,767	5.06
児童書	△1,184	25,187		133,344	5.12
さんくす図書館	1,437	75,662		363,453	4.53
一般書	501	52,805		240,545	4.28
児童書	936	22,857		122,908	5.12
江坂図書館	461	54,212		346,711	6.17
一般書	20	37,216		237,201	6.15
児童書	441	16,996		109,510	6.22
千里山・佐井寺図書館	16,536	217,789		474,606	2.12
一般書	13,442	176,691		257,188	1.43
児童書	3,094	41,098		217,418	5.06
山田駅前図書館	11,468	63,231		470,383	7.09
一般書	7,945	46,611		304,358	6.20
児童書	3,523	16,620		166,025	9.60
北千里分室	△685	33,694		205,798	5.92
一般書	△1,051	20,964		132,952	6.17
児童書	366	12,730		72,846	5.52
山田分室	1,632	55,318		287,238	5.07
一般書	1,199	39,713		166,608	4.11
児童書	433	15,605		120,630	7.50
自動車文庫	1,027	37,446		107,426	2.65
一般書	667	14,374		46,972	2.98
児童書	360	23,072		60,454	2.44
計	39,335	861,345	109,037	2,954,227	3.29

- (注) 1 図書館では1人につき15冊まで2週間を限度に貸出を行っている。  
 2 登録人数はコンピュータによる全館オンラインシステムのため、中央図書館に記入した。  
 3 貸出冊数には紙芝居・雑誌を含む。  
 4 自動車文庫の貸出冊数には団体貸出(24,941冊)を含む。  
 5 回転率 = 貸出冊数 / (年度末蔵書数 + 紙芝居・雑誌蔵書数)

## (2) 視聴覚資料

(単位：点)

資料別	種別	受入点数	除籍点数	増減点数	年度末 収蔵点数	貸出点数
さんくす	ビ デ オ	0	454	△ 454	3,398	8,765
	D V D	90	15	75	765	14,778
	C D	213	297	△ 84	16,133	44,594
	カセツト	0	54	△ 54	2,114	2,263
	L D	0	0	0	110	0
江坂	ビ デ オ	0	81	△ 81	1,322	6,522
	D V D	80	9	71	615	6,603
	C D	222	201	21	8,123	31,296
	カセツト	0	0	0	0	33
千里山・ 佐井寺	ビ デ オ	0	69	△ 69	1,808	7,350
	D V D	80	18	62	1,059	15,093
	C D	236	97	139	7,646	33,544
	カセツト	0	0	0	0	35
山田駅前	ビ デ オ	0	0	0	0	418
	D V D	92	0	92	2,129	36,012
	C D	213	0	213	5,214	45,766
	カセツト	0	0	0	0	41
上記以外 の館	ビ デ オ	0	0	0	6	1,106
	D V D	4	0	4	9	9,330
	C D	0	0	0	8	17,311
	カセツト	0	0	0	0	282
計		1,230	1,295	△ 65	50,459	281,142

## 2 中央図書館

位 置	出口町18-9	工 費	390,744千円
敷地面積	4,814.6 m <sup>2</sup>	財源内訳	国庫補助金 15,000千円
建築面積	857.0 m <sup>2</sup>		府補助金 15,000千円
延べ床面積	3,392.3 m <sup>2</sup>		地方債 246,000千円
			一般財源 114,744千円
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上4階建	特 長	図書の貸出業務だけでなく、参考業務、各種行事等にも力を注いでいる。視覚障がい者用対面朗読室や自習室(176席)を設置している。
開館年月日	昭和46年(1971年)11月25日		



### 3 分館・分室

#### (1) 千里図書館

位 置	津雲台1-1 D2	工 事	千里ニュータウン完成記念事業の一環として大阪府が建設し、吹田市へ移管
敷地面積	1,690.5 m <sup>2</sup> (千里市民センターとの複合施設)		
建築面積	886.1 m <sup>2</sup>	財源内訳	府 費
延べ床面積	図書館部分は 666.0 m <sup>2</sup>		
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上3階建の2階部分と3階の一部	特 長	対面朗読サービスや外国語資料の収集と貸出しを含む貸出し中心のサービスを行っている。
開館年月日	昭和53年(1978年)4月1日		

#### (2) さんくす図書館

位 置	朝日町3-501	特 長	視聴覚(AV)コーナーや視覚障がい者用対面朗読室を設置している。 ビデオ 3,398点 DVD 765点 CD 16,133点 カセット 2,114点 LD 110点
延べ床面積	883 m <sup>2</sup>		
開館年月日	平成5年(1993年)7月1日		
工 費	61,800千円		
財源内訳	全額一般財源		

#### (3) 江坂図書館

位 置	江坂町1-19-1	工 費	265,194千円
敷地面積	23,258.0 m <sup>2</sup> (江坂公園駐車場、江坂公園自転車駐車場、吹田市花とみどりの情報センター、江坂市民サービスコーナーとの複合施設)	財源内訳	全額一般財源
		特 長	視聴覚(AV)コーナーや視覚障がい者用対面朗読室を設置している。 ビデオ 1,322点 DVD 615点 CD 8,123点
建築面積	385.38 m <sup>2</sup>		
延べ床面積	図書館部分は 511.57 m <sup>2</sup>		
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地下2階塔屋1階建の地下1階部分		
開館年月日	平成8年(1996年)4月1日		
江坂分室として、昭和58年(1983年)4月17日に開室			

## (4) 千里山・佐井寺図書館 (愛称:ちさと)

位 置	千里山松が丘 25-2	総事業費	1,760,804千円 (平成12年度(2000年度)~15年度(2003年度)) うち、建設事業費用等 1,437,861千円
敷地面積	2,627.22 m <sup>2</sup>		
建築面積	1,353.10 m <sup>2</sup>	財源内訳	府補助金 51,500千円 地方債 941,000千円 その他 35,865千円 一般財源 732,439千円
延べ床面積	3,327.58 m <sup>2</sup> 東館 2,312.38 m <sup>2</sup> 西館 833.09 m <sup>2</sup>		
構造・規模	東館 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地上3階建 西館 木造地上2階建	特 長	木造校舎を復元した西館と集密書庫(19万冊収容)を備えた東館からなり、インターネットを使用した電子情報サービスや、「録音図書」の貸出しを含め、録音室・点字室・視覚障がい者用対面朗読室を設けた障がい者サービスを行っている。また、視聴覚(AV)コーナーを設置している。 ビデオ 1,808点 DVD 1,059点 CD 7,646点
工 期	平成14年(2002年)9月26日~平成15年(2003年)12月26日		
開館年月日	平成16年(2004年)5月19日		

## (5) 山田駅前図書館

位 置	山田西4-2-43	工 費	548,699千円
敷地面積	2,348.32 m <sup>2</sup> (青少年活動サポートプラザ、のびのび子育てプラザとの複合施設)	財源内訳	地方債 168,400千円 一般財源 380,299千円
建築面積	1,319.50 m <sup>2</sup>		
延べ床面積	図書館部分は 1,232.79 m <sup>2</sup>	特 長	インターネットや視聴覚(AV)コーナー、視覚障がい者用対面朗読室を設置している。 DVD 2,129点 CD 5,214点
構造・規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造地下2階地上7階建の地下1階・2階部分		
開館年月日	平成23年(2011年)3月27日		

## (6) 千里図書館 北千里分室

位 置	古江台4-2 D7	工 費	千里ニュータウン完成記念事業の一環として大阪府が建設し、吹田市へ移管
敷地面積	786.9 m <sup>2</sup> (北千里地区公民館との複合施設)		
建築面積	464.4 m <sup>2</sup>	財源内訳	府 費
延べ床面積	図書館部分は 155 m <sup>2</sup>	特 長	午前10時~午後6時に開室しており、貸出中心のサービスを行っている。
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上2階建の1階部分		
開室年月日	昭和56年(1981年)4月1日		

(7) 山田駅前図書館 山田分室

位 置	山田西2-5-1	工 費	99,540 千円
敷地面積	810.0 m <sup>2</sup> (山田出張所、西山田地区公民館との複合施設)	財 源 内 訳	全額一般財源
建築面積	452.9 m <sup>2</sup>	特 長	貸出し中心のサービスを行っている。
延べ床面積	図書館部分は 379.82 m <sup>2</sup>		
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上3階建の3階部分		
開館年月日	昭和62年(1987年)4月1日		

#### 4 自動車文庫

- (1) 昭和44年(1969年)9月、本館から1.5km以遠を対象に積載2,200冊の車1台で開始した。
- (2) 昭和48年(1973年)9月、1台増車して2台とし、巡回地点を62か所とした。
- (3) 昭和53年(1978年)4月、千里図書館の開館により巡回地点を48か所とした。
- (4) 昭和58年(1983年)4月、江坂分室の開室により巡回地点を40か所とした。
- (5) 昭和62年(1987年)4月、山田図書館の開館により巡回地点を34か所とした。
- (6) 平成3年(1991年)5月、巡回地点を36か所とした。
- (7) 平成5年(1993年)7月、さんくす図書館の開館により巡回地点を35か所とした。
- (8) 平成6年(1994年)9月、図書館が整備され巡回地点を30か所にしたことにより1台減車した。
- (9) 平成10年(1998年)4月、巡回地点を31か所とした。
- (10) 平成15年(2003年)1月、巡回地点を32か所とした。
- (11) 平成16年(2004年)5月、巡回地点を31か所とした。
- (12) 平成16年(2004年)6月、千里山・佐井寺図書館の開館により巡回地点を27か所とした。
- (13) 平成16年(2004年)9月、巡回地点を30か所とした。
- (14) 平成18年(2006年)9月、排ガス規制により車輛を更新。キャラクターを“ごりまる”に変更した。
- (15) 平成19年(2007年)12月、巡回地点を31か所とした。
- (16) 平成23年(2011年)4月、山田駅前図書館の開館により巡回地点を29か所としたが、5月に2か所増やし31か所とした。
- (17) 平成23年(2011年)11月、巡回地点を30か所とした。

#### 5 主な行事

市民に親しみやすい図書館を目指して、平成23年度(2011年度)では次の行事等を行った。

子どもと本の講座、子どもと本のまつり、おはなし会、夏休み文庫等特設コーナーの設置、夏のおたのしみ会、秋のおたのしみ会、冬のおたのしみ会、春のおたのしみ会、図書館講座じゅずつなぎ

## 文化財保護

### 1 博物館

地域の文化財を調査・研究して、収蔵・保管し、地域の歴史の中に取り入れて公開・展示を行う。

#### (1) 施設概要

位 置	岸部北4丁目10番1号
敷 地 面 積	9,007.04m <sup>2</sup> 建築面積 2,189.7m <sup>2</sup> 延べ床面積 3,297.9m <sup>2</sup>
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造3階建塔屋1階
総 事 業 費	3,489,094千円
開 館	平成4年(1992年)11月15日
主な施設内容	1階 荷解室、燻蒸室 2階 講座室、一般収蔵庫、特別収蔵庫(1・2)、資料整理室、研究室、 写場・暗室・録音室、保存処理室、資料保管室、和室鑑定室 3階 第1展示室、第2展示室、特別展示室、図書・ビデオコーナー

#### (2) 博物館事業

##### ア 特別展(春季)

名 称	平成23年(2011年度)度春季展示 『万博市民展 千里から上海へ』
開 催 期 間	平成23年(2011年)4月29日～7月3日
展 示 の 主 題	吹田市は、日本万国博覧会開催地であることから、当館では万博資料を重点的収集資料としてきた。平成22年は経済成長めざましい中国で上海万博が開催されたことを機に、これまで収集されてきた万博資料や市民提供の資料を公開して、大阪万博・上海万博を振り返った。また、大阪万博で目指したものが実現したのか、社会・地元になが残されたか、あるいは上海万博が目指すものが実現するのかなどを検証した。
資料収集範囲	大阪府
収 集 件 数	6件
資料出陳点数	397点

##### イベント

平成23年(2011年)4月10日 「お花見コンサート」

聴講者数 190名

##### オープニングイベント

平成23年(2011年)4月29日 「権六踊り 40年の時空を越えて」ほか

聴講者数 231名

##### 講演会・フォーラム

平成23年(2011年)4月30日 「上海万博の経営人類学」 他24回

聴講者数 計 1,001名

##### 博物館トーク

平成23年(2011年)6月4日 「万博コレクションを楽しもう」 他1回

参加者数 計 129名

##### おでかけイベント まち案内人といく「万博展おでかけイベント」

平成23年(2011年)5月14日 「パビリオン跡地のプレート探し」 他6回

参加者数 計 201名

コンサート・演奏会

平成23年(2011年)5月1日 「世界に響く和太鼓」 他10回

参加者数 計 879名

ワークショップ

平成23年(2011年)5月3日 「おもちゃを作ろう 空に舞い上がるおもちゃ」 他7回

参加者数 計 410名

食イベント

平成23年(2011年)5月14日 「インターナショナルフード」 他5回

参加者数 計 688名

イ 特別展(夏季展示)

名 称	平成23年度(2011年度)夏季展示『自然から学ぼうー災害と環境ー』
開催期間	平成23年(2011年)7月16日～8月24日
展示の主題	「自然と環境」をテーマに、市民参画事業として公募の市民展示実行委員により展示・関連イベント・広報の企画、実施を行った。3月11日に発生した東日本大震災と福島原発事故は、市民実行委員の中でも大きな関心となり、「災害」を主題とし、災害をもたらす自然環境の変化やその影響、吹田周辺の災害史、防災、放射線などの小テーマにより展示を構成した。
資料収集範囲	大阪府・兵庫県
収集件数	8件
資料出陳点数	250点

講演会・フォーラム・シンポジウム

平成23年(2011年)7月17日 「陸域観測技術衛星ALOSから見る日本列島  
ー衛星データでわかる吹田の歴史ー」 他12回

聴講者数 計 855名

親子工作イベント

平成23年(2011年)7月21日 「自然の素材で楽しいクラフト」 他6回

参加者数 計 666名

体験イベント

平成23年(2011年)8月17日 「身の回りの放射線量測定」 他4回

参加者数 計 157名

コンサート

平成23年(2011年)8月21日 「森の音楽会と講演〈蘇った紫金山の里山〉」 他1回

参加者数 計 170名

お出かけイベント

平成23年(2011年)7月23日 観察会「紫金山公園の野草探索」 他2回

参加者数 計 62名

食イベント

平成23年(2011年)8月9日 「ゴーヤのジュース試飲」 他2回

参加者数 計 300名

ウ 特別展（秋季）

名 称	平成23年度(2011年度)秋季特別展『さわるーみんなで楽しむ博物館』
開 催 期 間	平成23年(2011年)9月4日～10月10日
展 示 の 主 題	人は博物館のモノをさわることによって何を、何を感じるのか。皮膚感覚・聴覚・嗅覚などの感覚を使って博物館を楽しむことができるような展示の仕掛けを多数用意し、来館者の知を無限に広げる支援をした。また、そうした展示手法により広がる来館者の知の多様性と可能性を検証した。
資料収集範囲	吹田市、青森県、埼玉県、滋賀県、和歌山県
資料収集件数	6件
資料出陳点数	257点

オープニング・イベント

平成23年(2011年)9月4日 「お茶会」

参加者数 計 100名

講演会

平成23年(2011年)9月10日 「さわる展にふれる～博物館のモノをさわるということ」

他 1回

聴講者数 計 107名

ワークショップ

平成23年(2011年)9月11日 「水濡れ資料(古文書・図書・写真)吸水乾燥ワークショップ  
～『史料の救命士』ボランティアのお誘い～」 他 2回

参加者数 計 129名

コンサート・演奏会

平成23年(2011年)9月11日 和太鼓演奏会「心に響くふるさとの音」 他 3回

参加者数 計 109名

体験イベント

平成23年(2011年)9月24日 「点字の名刺やキーホルダーをつくろう！」 他 4回

参加者数 計 230名

エ 吹田市無形民俗文化財指定記念展

名 称	『どんじ祭りー古式を伝える祭祀』
開 催 期 間	平成23年(2011年)10月22日～11月27日
展 示 の 主 題	吹田市内の祭祀の中で、古い形態が残されていることから、平成23年(2011年)4月11日に吹田市無形民俗文化財に指定された「どんじ祭り」について、三種類のお供え物の神社への奉納、奉納行列に加わり、神社の裏にある釈迦が池に住む大蛇への人身御供の名残であると伝承されている稚児などの祭りの特徴を切り口に近隣の類似の祭りも紹介しながら、祭りの持つ意味や伝承していくむずかしさを市民に広く知っていただくことで、長く伝承されていくことを期待して開催した。
資料収集範囲	吹田市、大阪市、西宮市
収 集 件 数	11件
資料出陳点数	62点

講演会

平成23年(2011年)11月6日 「一夜官女とその周辺ー淀川河口部地域の民俗文化ー」

他1回

聴講者数 計 79名

展示解説

平成23年(2011年)10月22日 他1回

参加者数 計 27名

展示室クイズ

平成23年(2011年)10月22日 他2回

参加者数 計 187名

コンサート

平成23年(2011年)11月5日 秋のコンサート

参加者数 128名

おでかけイベント

平成23年(2011年)10月17日 どんじ祭りの神饌奉納見学 他1回

参加者数 計 18名

子ども向けイベント

平成23年(2011年)10月30日 おもちゃを作って楽しく遊ぼう 他2回

参加者数 計 150名

オ 小松左京写真展ー宇宙に翔く夢ー

名 称	小松左京写真展ー宇宙に翔く夢ー
開 催 期 間	平成24年(2012年)3月17日～4月22日
展 示 の 主 題	平成23年(2011年)に亡くなられた小松左京氏は、SF作家として著名であるが、関西の活性化にも力を尽くし、音楽や芸能などさまざまなジャンルで活躍をされた。特に昭和45年(1970年)の日本万国博覧会では、テーマ展示館サブ・プロデューサーとして岡本太郎氏のもとで尽力され、大成功に導いた。また、平成2年(1990年)の国際花と緑の博覧会(花博)では総合プロデューサーを務めた。 今回の写真展は、小松左京氏のご冥福をお祈りするとともに、多彩な才能を発揮された同氏の業績を偲び、広く市民に知っていただく機会とした。
資料収集範囲	東京都、大阪府
資料収集件数	2件
資料出陳点数	57点

講演会・フォーラム

平成24年(2012年)3月18日 「小松左京を語る」 他3回

聴講者数 計 249名

こども向けイベント

平成24年(2012年)3月18日 小松ロケットの打ち上げ 他1回

参加者数 計 94名

演劇

平成24年(2012年)3月31日 小松左京原作・増本伎共子脚本「逃げていった子」

参加者数 52名

展示解説

平成24年(2012年)3月17日 他9回

参加者数 計 111名

カ 歴史講座(本館学芸員・技師による歴史・郷土史講座)

平成23年(2011年)5月15日 「万博公園の考古学」 他5回

聴講者数 計 219名

キ その他の講座・研修事業

親子体験講座

平成23年(2011年)12月23日 注連縄作り

参加者数 80名

吹田事始め講座への参加

平成24年(2012年)2月4日 「古墳と須恵器窯」 他4回

聴講者数 計 378名

古文書を読む会

平成23年(2011年)5月28日 他3回

参加者数 計 157名

魅力再発見 西国街道(歴史街道推進協議会との連携)吹田郷土史研究会との共催

平成23年(2011年)10月8日 講演会「水と吹田ー水がつづる吹田の歴史ー」他1回

参加者数 計 95名

小さいとこサミット 小規模ミュージアムネットワークとの共催

平成24年(2012年)3月12日

参加者数 95名

バックヤードツアー

平成23年(2011年)8月12日

参加者数 19名

大学博物館館園実習

平成23年(2011年)8月30日～9月2日 実習生への博物館の概要・施設見学・展示実習  
他4回

受講者数 計 95名

発展途上国博物館担当官への博物館技術研修

平成23年(2011年)8月16日 「文化財建造物の活用」 他4回

受講者数 計 40名

学芸員インターンシップ

平成23年(2011年)7月23日～10月30日(17日間)

受講者数 のべ24名



ク 学校教育との連携事業

特別企画『むかしの暮らしと学校』開催 見学学校数25校

開催期間	平成23年(2011年)12月6日～平成24年(2012年)4月8日
展示の主題	小学校3年生の「暮らしのうつりかわり」をテーマとして、数十年前のむかしの暮らしを、衣・食・住の資料から再現して、先人の生活の知恵と工夫を学ぶとともに、学校の教材・教科書・給食材・遊具などにより、むかしの学校生活と遊びの様子を学習する。
展示資料	ジンベ・ドテラ・タライ・洗濯板・はり板・ひのし・裁縫箱・氷冷蔵庫・お膳・お櫃・石臼・行灯・ランプ・教育掛図等、台所、茶の間の再現 また体験コーナーとして①唱歌・童謡 ②下駄・わら草履 ③はかり ④さをり織り ⑤火打ち石・火打ち金 ⑥昔の便所 ⑦昔の机・椅子と教科書 ⑧茶の間で朝ごはん ⑨赤ちゃんおんぶ ⑩井戸の10ヵ所を設置

出前授業

平成23年(2011年)11月24日 米づくりの1年 他1回

受講生数 計 176名

平成24年(2012年)1月13日 あかりのうつりかわり 他8回

受講生数 計 1,149名

特別企画関連事業

平成24年(2012年)1月22日 親子体験講座「さをり織りの布から小物を作る」 他3回

参加者数 計 277名

特別企画説明会及び懇談会

平成23年(2011年)12月14日 「むかしの暮らしと学校」の展示解説及び、見学日の日程調整

参加者数 26校 41名

職場体験学習 市内中学校

平成23年(2011年)9月14日 他13日

参加者数 8校 のべ50名

総合学習

平成24年(2012年)1月19日 「職場インタビュー」

参加者 1校 4名

吹田高校 高校連携事業

平成24年(2012年)2月19日 吹奏楽部演奏会

参加者 46名

ケ 地域との連携事業

岸部地区との連携事業

平成23年(2010年)11月19日 出前展示「岸部の歴史とむかしの暮らし」

観覧者数 1,200名

コ 常設展示事業

(ア) 第1展示室

展示の主題	吹田の原始・古代から近代・現代までのあゆみを、時代を追って展示・解説した通史展示室
展示の資料	市内を中心とした考古資料・古文書・民俗資料・美術工芸資料など約650点・移築資料2点
その他の資料	パネル43点・模型12点・レプリカ11点・ビデオガイド4台

(イ) 第2展示室

展示の主題	千里丘陵の良質な粘土を素材として、大規模に展開した古代の須恵器生産や瓦の生産を学習するテーマ展示室
展示の資料	古墳時代須恵器・古代宮殿用瓦・近世～近代瓦の生産資料など約150点・移築遺構(窯跡)1点・パネル掲示板5点・体験コーナー「宮殿の瓦を葺こう」
その他の資料	パネル17点・模型5点・レプリカ3点・ビデオガイド4台

(ウ) その他の展示(ロビー展示)

展示の名称	古代飾り馬
開催期間	常設(特別展開催期間を除く)
展示の主題	市内新芦屋古墳出土古代馬具を復元し、古代馬体荷装着して飾り馬を再現した
展示の資料	復元馬具一式・古代馬(天然記念物御崎馬の複製)・黒御影石台座付

展示の名称	アサヒビール木製貯酒樽
開催期間	常設
展示の主題	明治25年に操業開始した大阪麦酒吹田村醸造所(現アサヒビール吹田工場)で使われていた熟成用貯酒樽を関連写真や煉瓦と展示。
展示の資料	木製貯酒樽・醸造棟使用煉瓦1点・写真3点

展示の名称	山田銅鐸復原
開催期間	常設
展示の主題	山田出土銅鐸を正確に模した鋳型を造り、弥生時代の合金成分比に合致した青銅によって、銅鐸を忠実に再現した。内部は舌(ぜつ)があり、振り動かすと2000年前の音色を聞くことができる。
展示の資料	復原銅鐸1点・黒御影石製台座付き

展示の名称	日本万国博覧会会場模型
開催期間	常設
展示の主題	昭和45年(1970年)に千里丘陵で開催された史上最高の入場者を集めた万国博覧会の2000分の1の会場模型

展示の名称	千里ニュータウンの集合住宅流し台
開催期間	常設
展示の主題	1960年代の公団住宅に採用されたステンレス流し台の標準タイプである「公共住宅流し台(KJ流し台)」。千里ニュータウンの集合住宅のほとんどで導入された。

サ 資料収集

分野	寄 贈	寄 託	購 入
歴 史 資 料	14件 (198点)	0件 (0点)	3件 (10点)
民 俗 資 料	1件 ( 31点)	0件 (0点)	0件 ( 0点)
美 術 資 料	1件 ( 1点)	0件 (0点)	0件 ( 0点)
考 古 資 料	0件 ( 0点)	0件 (0点)	0件 ( 0点)

シ 資料調査など

分野	内 容
特別展など 展示関連調査	万博資料調査、室戸台風関連資料調査、世界の災害資料調査、災害史関連資料調査、ハンズオン資料および展示手法についての調査、どんじ祭り・頭屋祭祀調査、小松左京氏関連資料調査、中西家所蔵資料調査、千里ニュータウン関連資料調査
その他の調査	アーネスト・サトウとスイド村に関する調査、万国博を考える会に関する調査、全国の小規模ミュージアムに関する調査、西尾家所蔵資料調査、蔵人稲荷神社所蔵資料調査
資料整理	市内古写真の収集及びデータベース化、館所蔵近現代資料の整理、竹中家史料整理、三谷家資料整理、万博資料整理、館蔵民具整理

ス 資料保存処理

名 称	期 間	内 容	効 果
装 置 改 造	平成23年(2011年) 4月13日～4月15日	燻蒸薬剤エキヒューム対応 の燻蒸装置に改造	
密 閉 燻 蒸	平成23年(2011年) 11月13日～11月15日 平成24年(2012年) 3月28日～3月31日	燻蒸室での密閉燻蒸処理	資料の殺菌・殺虫・殺卵 処理
館 内 環 境 維 持 管 理	平成23年(2011年) 7月10日～7月27日 平成23年(2011年) 10月12日～10月28日	館内の生息昆虫、塵埃、カビ 等の状況調査	館内の保存環境維持管 理のデータとする

セ 刊行物

名 称	内 容	版・頁・部数	刊 行 日
博物館だより No. 46	平成23年度(2011年度)夏季展示 自然から学ぼう－災害と環境－展 特集号	A 4・12頁 3,500部	平成23年(2011年) 7月10日刊行
博物館だより No. 47	平成23年度(2011年度)吹田市の新指定 文化財	A 4・8頁 3,000部	平成23年(2011年) 9月1日刊行
さわる－みんな で楽しむ博物館	平成23年度(2011年度)秋季特別展図録	B 5変形・22頁 300部	平成23年(2011年) 9月4日刊行
博物館だより No. 48	平成23年度(2011年度)吹田市無形民俗 文化財指定記念展示「どんじ祭り－古式 を伝える祭祀－」展特集号	A 4・12頁 3,000部	平成23年(2011年) 10月7日刊行
吹田市立博物館 館報第12号	平成22年度(2010年度)の博物館運用実 績報告 研究報告「縄文農耕焼畑論」	A 4・71頁 750部	平成23年(2011年) 10月31日刊行
博物館だより No. 49	春季特別展「大庄屋 中西家名品展」 小松左京写真展－宇宙に翔く夢	A 4・8頁 3,000部	平成24年(2012年) 3月10日刊行
大庄屋 中西家 名品展	平成24年度(2012年度)春季特別展図録	A 4・50頁 1,200部	平成24年(2012年) 3月30日刊行

ソ ボランティア活動

名 称	内 容	期 間	参加人数
博 物 館 ボ ラ ン テ ィ ア	特別企画『むかしのくらしと学校』 展及び小学校3年生向け常設展案内 の企画・造作、及び展示を見学する 小学生への体験展示コーナーの指導 解説、その他博物館主催事業の補助	平成23年(2011年)4月6日～ 平成24年(2012年)3月10日	のべ371名
喫 茶 ミ リ カ	入館者への喫茶サービス	平成23年(2011年)4月6日～ 平成24年(2012年)3月10日	実施回数 39回 のべ154人 利用者総数 1,267人

タ 平成23年度(2011年度)利用状況

来館者数

(開館日数 299日) (単位：人)

観 覧 者	一 般	高齢者	高校・大学生	小・中学生	その他	合 計
	2,638	802	474	140	7,006	11,060
講 座 等 受 講 者						15,685
合 計						26,745

## 2 文化財保護業務

埋蔵文化財包蔵地における土木工事にかかる発掘調査等の文化財保護業務を行う。

### (1) 指定文化財及び登録文化財

#### ア-1 文化財保護法で指定されているもの

種別	指定又は登録年月日	名称	員数	所在地	所有者又は保管者	備考
史跡	昭和46年6月23日 (1971年)	吉志部瓦窯跡	1群	岸部北4丁目	吹田市 吉志部神社	平安初期 瓦窯跡群
〃	昭和55年3月24日 (1980年)	七尾瓦窯跡	1群	岸部北5丁目	吹田市 個人	奈良時代 瓦窯跡群
重要文化財	昭和36年2月17日 (1961年)	石枕	1個	山手町3丁目	関西大学 文学部	天理市 柳本町出土 (蛇紋岩製)
〃	昭和39年5月26日 (1964年)	河内国府遺跡 出土品		山手町3丁目	関西大学 文学部	藤井寺市 国府出土
		石製玦状耳飾	6個			
		石製丸玉	1個			
		鉢形土器	1個			
		高杯形土器	1個			
		籠形土器	1個			
		銅鏃	5個			
		附土器残欠	6個			
〃	平成21年12月8日 (2009年)	旧西尾家住宅	7棟	内本町2丁目	国 個人 (管理団体) 吹田市	近代大型 和風建築
		主屋				
		積翠庵				
		離れ西棟				
		離れ東棟				
		戌亥土蔵				
		戌亥角土蔵				
		米蔵				
重要有形民俗文化財	昭和30年2月3日 (1955年)	おしらさま コレクション	33体	千里万博公園 10番1号	国(国立民族学 博物館保管)	
〃	昭和30年2月3日 (1955年)	背負運搬具 コレクション	62点	千里万博公園 10番1号	国(国立民族学 博物館保管)	

ア-2 文化財保護法で登録されているもの

種 別	登 録 年 月 日	名 称	員数	所 在 地	所 有 者 又 是 保 管 者	備 考
登録有形 文化財	平成14年2月14日 (2002年)	千里寺本堂	1棟	千里山西1丁目	千里寺	昭和初期の大嘗祭建物(饗宴場)の一部
〃	平成14年6月25日 (2002年)	大光寺太子館	1棟	岸部中5丁目	大光寺	昭和初期の和洋折衷の仏堂
〃	平成15年7月1日 (2003年)	中西家住宅主屋	1棟	岸部中4丁目	吹田 市 人	江戸時代後期・明治の大型民家建築
		中西家住宅勘定部屋	1棟			
		中西家住宅内蔵	1棟			
		中西家住宅土蔵①	1棟			
		中西家住宅土蔵②	1棟			
		中西家住宅長屋門	1棟			
		中西家住宅キザラ(木小屋)	1棟			
〃	平成16年6月9日 (2004年)	榎原家住宅主屋	1棟	豊津町	個 人	江戸時代末期・明治の大型民家建築
		榎原家住宅長屋門	1棟			
		榎原家住宅東土蔵	1棟			
		榎原家住宅旧米蔵	1棟			
		榎原家住宅西土蔵	1棟			
		榎原家住宅掛堀	1棟			
〃	平成18年10月18日 (2006年)	岡田家住宅	1棟	千里山西5丁目	個 人	昭和初期の郊外型住宅
〃	平成18年10月18日 (2006年)	亘家住宅主屋	1棟	内本町2丁目	個 人	江戸時代中期・後期・明治の大型民家建築
		亘家住宅離れ	1棟			
		亘家住宅長屋門	1棟			
		亘家住宅土蔵	1棟			
		亘家住宅米蔵	1棟			
〃	平成19年7月31日 (2007年)	関西大学簡文館	1棟	山手町3丁目	関西大学	昭和初期の図書館建築
〃	平成23年6月27日 (2011年)	本山彦一蒐集 考古資料	18,945点	山手町3丁目	関西大学	

イ 大阪府文化財保護条例で指定されているもの

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は 保管者	備考
有形文化財	昭和45年2月20日 (1970年)	圓照寺木造 准胝観音立像	1 軀	山田東3丁目	圓照寺	平安時代前期
〃	昭和45年2月20日 (1970年)	佐井寺木造 地藏菩薩立像	1 軀	佐井寺1丁目	佐井寺	平安時代前期
〃	昭和47年3月31日 (1972年)	紫雲寺本堂 内陣鳥獣図	82面	山田東2丁目	紫雲寺	江戸時代
〃	昭和49年3月29日 (1974年)	圓照寺木造 観音菩薩立像	2 軀	山田東3丁目	圓照寺	平安時代前期
〃	平成3年3月29日 (1991年)	新芦屋古墳 出土馬具	一括	岸部北4丁目	吹田市教育委 員会	古墳時代後期
〃	平成23年1月14日 (2011年)	山田伊射奈岐 神社本社本殿	1 棟	山田東2丁目	伊射奈岐神社	江戸時代、 17世紀後半
史跡	平成5年3月31日 (1993年)	吉志部瓦窯跡 (工房跡)		岸部北4丁目	吹田市	平安時代初期

ウー1 吹田市文化財保護条例により指定されているもの

種別	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者又は 保護団体	備考
有形文化財	平成10年9月30日 (1998年)	絹本著色 妙音天像	1 幅	山田東3丁目	圓照寺	鎌倉時代末期
〃	平成18年5月23日 (2006年)	中西家住宅 附・木槌 文政九年 戊三月十日3挺、 天保五年屋敷図、 天保六年屋敷図、 明治三拾三年屋敷 図、1995年㍻二階平 面図、1996年設計図	9 棟	岸部中4丁目	吹田市 個人	内、7棟国登録 有形文化財
〃	平成21年2月23日 (2009年)	玉林寺文書 附・包紙2点、覚 書1点	6 通	出口町10番	玉林寺	室町時代
〃	平成21年2月23日 (2009年)	佐井寺伊射奈岐 神社社号標石	1 基	佐井寺1丁目	伊射奈岐神社	江戸時代中期
〃	平成21年2月23日 (2009年)	山田伊射奈岐神 社社号標石	1 基	山田東2丁目	伊射奈岐神社	江戸時代中期

種 別	指 定 年 月 日	名 称	員数	所 在 地	所有者又は 保 護 団 体	備 考
有 形 文化財	平成18年5月23日 (2006年)	五反島遺跡出土鏡	1面	岸部北4丁目 (市立博物館)	吹田市教育 委員会	奈良時代、 8世紀
”	平成21年2月23日 (2009年)	垂水南遺跡出土 墨 書 土 器	27点	岸部北4丁目 (市立博物館)	吹田市教育 委員会	平 安 時 代
”	平成23年4月11日 (2011年)	蔵人稲荷神社 本 殿	1棟	豊津町	稲荷神社氏子	江戸時代、 17世紀後期
”	平成23年4月11日 (2011年)	江坂素盞鳴尊神社 本 殿	1棟	江坂町3丁目	素盞鳴神社	江戸時代、 17世紀後期
有 形 民 俗 文化財	平成10年9月30日 (1998年)	六 地 蔵 地 車 附・棟札 天保十年 乙亥 十一月十五日	1台	高浜町	六地藏自治会	天保10(1839)年 建造
”	平成10年9月30日 (1998年)	西 奥 町 地 車	1台	高浜町	西奥町自治会	天保期建造
”	平成10年9月30日 (1998年)	神 境 町 地 車 附・棟札 天保十三 年壬寅 六月吉祥日	1台	南高浜町	神境町自治会	天保13(1842)年 建造
”	平成10年9月30日 (1998年)	川 面 町 地 車 附・棟札 嘉永七年 寅霜月吉辰	1台	西の庄町	川面町自治会	嘉永7(1854) 年建造
”	平成10年9月30日 (1998年)	金 田 町 地 車 附・棟札嘉永七年甲 寅八月下旬	1台	金田町	金田町自治会	嘉永7(1854) 年建造
”	平成10年9月30日 (1998年)	浜 の 堂 地 車	1台	西の庄町	浜の堂自治会	幕末～明治期 建造
”	平成10年9月30日 (1998年)	都 呂 須 地 車	1台	内本町2丁目	都呂須自治会	天保6(1835) 年建造
無 形 民 俗 文化財	平成23年4月11日 (2011年)	吉志部神社のどんじ 附・當人文書ほか		岸部北4丁目	吉志部神社 どんじ保存会	
天 然 記 念 物	平成23年4月11日 (2011年)	ヒメボタル生息地と そのヒメボタル		吹田千里緑地 第4区(園路等 9,415.94㎡除く)	吹 田 市	



ウー2 吹田市文化財保護条例により登録されているもの

種別	登録年月日	名称	員数	所在地又は主たる事務所所在地	所有者又は保護団体	備考
地域有形文化財	平成10年9月30日 (1998年)	絹本墨画 不動明王像	1幅	山田東3丁目	圓照寺	南北朝時代
〃	平成21年2月23日 (2009年)	江坂素盞鳴尊 神社太鼓御輿	1台	江坂町3丁目	江坂連合自治会	嘉永6(1853) 年建造
地域無形民俗文化財	平成10年9月30日 (1998年)	山田伊射奈岐 神社太鼓神輿			山田伊射奈岐 神社太鼓神輿 保存会	
〃	平成10年9月30日 (1998年)	泉殿宮神楽獅子			泉殿宮神楽 獅子保存会	
〃	平成10年9月30日 (1998年)	権六おどり			山田地区権六 おどり保存会	
〃	平成21年2月23日 (2009年)	江坂素盞鳴尊神社 太鼓御輿神事			江坂連合自治会	

(2) 歴史的建造物保存・活用事業

内本町2丁目の旧西尾家住宅は住宅建築の発展や変遷を考えるうえで重要な建築遺構で近代和風建築として極めて高い評価を受ける建造物であることから、土地及び建物について近畿財務局から借り受けを行い、平成17年(2005年)10月1日から旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)として一般公開しました。なお、同住宅は、平成21年(2009年)12月8日、重要文化財に指定されました。また、岸部中4丁目の国登録有形文化財及び市指定有形文化財である中西家住宅を中西家より市に寄付していただき、平成19年(2007年)11月17日から旧中西家住宅(吹田吉志部文人墨客迎賓館)として一般公開しています。

ア 旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)

(ア) 平成23年度(2011年度)旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)事業

年月日	事業名	内容	参加者
平成23年(2011年) 4月16日～5月7日	端午の節句フェスタ	節句行事として五月人形展示や人形劇、紙芝居、折紙教室	延べ603名
平成23年(2011年) 4月24日	春の大茶会	主屋大座敷で大茶会を開催	65名
平成23年(2011年) 5月1日～5月10日	吹田くわいの苗を配布	期間中先着10名に吹田くわいの苗を毎日配付	延べ100名
平成23年(2011年) 5月8日～ 平成24年(2012年) 3月11日	和の学校伝統文化こども教室(茶道)	和の伝統文化こども教室の一つとして主座敷において茶道教室を開催	延べ173名

年 月 日	事業名	内 容	参加者
平成23年 (2011年) 5月22日～5月25日	さつき展示会	さつきの展示	延べ133名
平成23年 (2011年) 7月2日～7月7日	七夕まつり	前庭に大笹飾りの展示と竹工作、オカリナ演奏等	延べ182名
平成23年 (2011年) 10月23日	秋の大茶会	主屋大座敷で大茶会を開催	69名
平成23年 (2011年) 10月27日～11月20日	菊花展示会	吹田市菊花連盟会員の作品を主屋前等に展示	延べ805名
平成23年 (2011年) 11月13日	貴志康一メモリアルコンサート	貴志康一の楽曲のコンサートを行う。	延べ123名
平成23年 (2011年) 12月23日	和の学校伝統文化 こども教室(正月飾り)	小学生と親を対象にしめ縄を手作りする	18名
平成23年 (2011年) 12月27日～ 平成24年 (2012年) 1月15日	門松・しめ縄飾り	正門に注連縄と門松を飾る	105名
平成24年 (2012年) 1月21日～1月29日	“墨”を使った作品展	書、水墨等の作品展	延べ566名
平成24 (2012年) 2月18日～3月4日	ひなまつり	雛飾りの展示、子供衣装着付け、人形劇などの開催	延べ762名
平成24年 (2012年) 3月17日～4月8日	小さな特別展 蒔絵師 神戸雪汀と西尾家	西尾家に縁の深い神戸雪汀により製作された蒔絵などの展示	延べ699名
5月・9月・11月・3月第4日曜日	定例茶会	主屋などを使った小間茶会	延べ101名

(イ) 平成23年度 (2011年度) 旧西尾家住宅 (吹田文化創造交流館) 来館者数 8,038人  
イ 旧中西家住宅 (吹田吉志部文人墨客迎賓館)

(ア) 市指定有形文化財及び国登録有形文化財である中西家住宅を保存し、その価値を生かした活用を図ることにより、地域の伝統文化の継承と新たな文化の創生に資することを目的として旧中西家住宅 (吹田吉志部文人墨客迎賓館) として一般公開や迎賓施設としての使用を行いました。また、4月2日から4月10日、11月19日から11月27日にそれぞれ春と秋の特別公開を行いました。

(イ) 平成23年度 (2011年度) 旧中西家住宅 (吹田吉志部文人墨客迎賓館) 来館者数 2,081人

## 青少年室

### 1 青少年指導員制度（指導員172人、平成24年(2012年)4月1日現在）

- (1) 学校・青少年関係団体との情報交換と連携強化
- (2) こども達を暖かく見守る地域づくり
- (3) パトロールの強化
- (4) こども会活動の活性化
- (5) ジュニアリーダーの養成と活用
- (6) 青少年健全育成事業の推進
- (7) 青少年の健全育成啓発活動の推進
- (8) 環境整備活動の推進

### 2 健全育成事業

- (1) こども野外カーニバル
- (2) こども劇場
- (3) こども会スポーツ大会
- (4) 成人祭
- (5) 青少年野外コンサート
- (6) ヤングフェスティバル
- (7) 中学生対象事業

### 3 指導者養成事業

- (1) 青少年リーダー講習会
- (2) こども会育成者研修会
- (3) 三島ブロックこども会ジュニア・リーダー交歓会
- (4) 吹田市・若狭町こども会リーダー交歓会
- (5) 青少年指導者講習会

### 4 非行防止、環境整備対策

青少年指導員、地区青少年対策委員会、PTA、自治会、その他青少年関係機関・団体の協力を得て、街頭指導及び一般市民への啓発活動を行う。

#### (1) 環境整備活動の推進

7月の「社会を明るくする運動月間」及び11月の「子ども・若者育成支援強調月間」に青少年指導員並びに地域の各種関係団体の協力を得て、全市一斉合同パトロールを行い、青少年の非行防止のための街頭指導、危険箇所の点検を行う。

#### (2) 「少年を守る日」の運動

毎月5日を「少年を守る日」と定め（府下全域）、青少年指導員を中心に地域の青少年関係者が街頭指導等「愛の一声運動」を実施し、青少年の自覚を高めるとともに、青少年の健全育成に関する市民一般の理解と協力を得るよう啓発活動を実施する。

#### (3) 青少年健全育成協力店運動の推進

地域社会の一員として、商店等にも青少年の健全育成に協力してもらい、社会環境の整備を推進する。

#### (4) 子ども・若者育成支援強調月間運動の推進

11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、家庭、地域へ非行防止の啓発を図るとともに、それぞれの地域で講演会、座談会、映画会、その他文化、体育諸行事を実施し、青少年問題について市民意識の高揚を図る。

(5) 地域安全・青少年育成吹田市民大会

犯罪のない安全で住み良い地域社会づくりを目指し、学校・家庭・地域が一体となった啓発の場とする。

主 催：吹田市、吹田市教育委員会、吹田警察署  
市民大会実行委員会（構成団体19団体、協賛団体44団体）

日 時：平成23年(2011年)11月18日

会 場：吹田市文化会館

参加者：1,100人

## 5 青少年団体の育成援助

(1) 地区青少年対策委員会への助成

地域における青少年に関係ある機関・団体で構成されている委員会へ助成することにより、地域における総合的青少年活動の推進を図る。

(2) こども会育成協議会（市こ協）の育成指導

加盟こども会の推移（各年度末現在）

年度	区分	こども会数	会 員 数	リーダー数	育 成 者 数
平成21(2009)		236	8,578	150	5,720
〃 22(2010)		230	8,274	164	5,560
〃 23(2011)		227	7,926	236	5,336

(3) 少年自然の家利用補助

地域におけるこども会及び少年団体活動として市立少年自然の家を利用する団体に対し、その利用について交通費の一部を補助する。昭和59年(1984年)7月1日から実施。

補 助 額

区 分	基 準
指 導 者	1人につき2,750円以内 ただし、利用者総数200人までは、利用者総数の2割以内とし、200人を超える場合は、2.5割を限度とする。
中 学 生	1人につき2,060円以内
小 学 生	1人につき1,030円以内

平成23年度(2011年度) 交付実績46団体 241万4,640円

## 6 こどもプラザ事業

水曜日の放課後や長期休業日及び土曜日に、子どもたちが安心して安全に活動できる場所や機会を小学校を主な会場として提供し、地域との協働によって見守り、育むことを目的としている。

平成23年度実施校：34校（拡充実施事業含む）

## 7 太陽の広場拡充実施事業

週1回程度水曜日の放課後に実施している「太陽の広場」を週3回ないし週5回へ拡充実施している。

平成23年度実施校：10校

## 8 地域教育協議会への委託

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、協働して青少年の成長を見守り育む教育コミュニティづくりを目指し、様々な活動のネットワーク化を図るための事業を、平成13年度(2001年度)に全18中学校区に設置された地域教育協議会に委託する。

# 自然体験交流センター

## 1 施設の概要

位置 藤白台5丁目20番1号  
目的 青少年に集団での生活を通じて自然と共生し、あらゆる生物のいのちの尊さを体感する場を提供するとともに、市民に自然をいかした生涯学習及び交流の場を提供し、青少年の社会性及び豊かな人間性を育むことを目的とする。

敷地面積 48,933㎡

### (1) キャンプサイト

開設年月日 昭和36年(1961年)12月14日

建築面積 992.62㎡

延べ床面積 1,066.86㎡

構造・規模 鉄筋コンクリート造平屋建(旧管理棟、野外食堂、多目的ホール、便所・シャワー室、わんぱくサイト便所)  
木造平屋建(キャビン2棟)

### (2) 本館棟

開設年月日 平成21年(2009年)7月1日

建築面積 1,163.54㎡

延べ床面積 1,975.85㎡

構造・規模 鉄筋コンクリート造2階建(宿泊室、食堂、浴室、研修室、会議室、工作室、事務室等)

## 2 施設の利用状況 平成23年度(2011年度) (単位：人)

利用者実人数	男	11,432
	女	11,667
	計	23,099
利用者延べ人数	男	15,326
	女	15,429
	計	30,755

### 3 センター主催事業 平成23年度(2011年度)

自然体験交流センター施設キャンプカウンセラー養成事業、自然観察会、子どもの指導に役立つ技術「大空高く飛ばせ紙ヒコーキ」、さん・さんサマーキャンプ、草木染め、どんぐりの森で音楽で遊ぼう、楽しいリース作り、冬の渡り鳥観察会、クリスマスのつどい、千里に春を探そう、焼き板で表札づくり、ティピーをつくる、モンキーブリッジ、たこたこあがれ 天まであがれ、バーズ・アイ、水鉄砲でバトル、竹の子捜索隊、ロープでくもの巣、ゆらゆらハンモック、やきいもふかふか、竹で炭焼き、発達障がい児の理解を深める講演会

### 4 施設の運営

指定管理者 一般財団法人 大阪市青少年活動協会による管理

(指定期間：平成24年(2012年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日まで)

## 勤労青少年ホーム

### 1 施設の概要

開設年月日	昭和45年(1970年)5月1日
位置	寿町2丁目19番20号
設置目的	勤労青少年の福祉の増進を図り、その健全な育成に資する。
敷地面積	1,130㎡ 建築面積 527㎡ 延べ床面積 1,074.5㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造3階建 1階 和室、トレーニング室、その他 2階 講習室、調理室、工作室、研修室、音楽室、ロビー、事務室 3階 体育室、器具庫
工期	昭和44年(1969年)4月～昭和45年(1970年)3月
工費	59,877千円

### 2 平成23年度(2011年度)利用状況

#### (1) 勤労青少年利用登録者数

男 280人 女 281人 計 561人

#### (2) 利用者数

(単位：人)

区分	男	女	計
勤労青少年利用者数	2,292	3,918	6,210
一般利用者数	3,925	12,064	15,989
計	6,217	15,982	22,199

#### (3) 勤労青少年利用者数の内訳

##### ア 教室

回数	内容	参加人員
662	洋裁、和裁、生け花、着付け、英会話、ヨーガ、料理、テニス、茶道、ピラティス、中国語 ほか	2,805人

## イ クラブ

回数	内 容	参加人員
498	バドミントン、バレーボール、バスケットボール、空手、茶道、キックボクシング、ジャグリング、ジャズダンス ほか	3,360人

ウ 個人利用 45人

(4) 体育室開放事業等

一般利用人数 15,989人

(5) 指定管理者の自主事業

回数	内 容	参加人員
423	健康ヨーガ、リズムバランス体操、韓国語会話、自力整体、パソコン	4,573人

### 3 管理運営

指定管理者 株式会社 ビケンテクノによる管理

(指定期間：平成21年(2009年)4月1日から平成26年(2014年)3月31日まで)

## 少年自然の家

### 1 施設の概要

位 置	滋賀県高島市今津町南生見
目 的	少年を自然に親しませ、自然の中での集団宿泊生活を通じて、心身の健全な育成を図る。
敷地面積	41,782.0㎡
建築面積	1,472.1㎡
延べ床面積	2,744.3㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造2階建一部地階 宿泊室24室、リーダー室2室、体育室、食堂、浴室、野外食堂2棟、 キャンプ場等
宿泊定員	本館 208人、キャンプ場 100人
開設年月日	昭和55年(1980年)5月5日

## 2 施設の利用状況 平成23年度(2011年度)

### (1) 利用人数等

実人員	男	5,669	利用日数別 延べ人員	日 帰 り	1,772
	女	4,980		1泊2日	15,925
	計	10,649		2泊3日	2,591
延べ人員	男	10,851		3泊以上	160
	女	9,597		計	20,448
	計	20,448		本館	15,814
利用率	開所日数	305	利用箇所別 延べ人員	野 外	2,022
	利用日数	218		本館・野 外	2,612
	利用率(%)	71.5		計	20,448

### (2) 団体別利用状況

団体別延べ人員	学 校	小 学 校	団 体 数	34
			延 べ 人 員	6,992
		中 学 校	団 体 数	4
			延 べ 人 員	1,369
	青 少 年 団 体	こ だ も 会 等	団 体 数	93
			延 べ 人 員	6,745
		指 導 者 団 体	団 体 数	2
			延 べ 人 員	172
	主 催 事 業	少 年 自 然 の 家 ( 家 族 デ ー )	団 体 数	20
			延 べ 人 員	2,079
		少 年 自 然 の 家	団 体 数	5
			延 べ 人 員	1,118
		そ の 他	団 体 数	8
			延 べ 人 員	301
	保 育 園 等 日 帰 り	団 体 数	48	
		延 べ 人 員	1,672	
そ の 他	団 体 数	0		
	延 べ 人 員	0		
計	団 体 数	214		
	延 べ 人 員	20,448		

### (3) 少年自然の家主催事業

「少年キャンプ大会」、自然探険隊「春」、森林体験「ふれあいの森」、ボランティアリーダー研修会、家族デー



# 青少年クリエイティブセンター

## 1 施設の概要

- 目的 青少年の人権意識の醸成を図り、青少年の学習活動や交流の促進・支援をし、すべての人権問題や社会的課題の解決を目指す人間性豊かな青少年の育成を行う。  
(平成24年(2012年)3月30日条例改正)
- 施設 青少年会館、体育館と運動広場を有し、概要は次のとおりである。

	青少年会館	体育館	運動広場(愛称:光のひろば)
位置	岸部中1丁目16番1号		岸部中1丁目18番1号
開館年月日	昭和56年(1981年)4月1日		平成7年(1995年)5月1日
敷地面積	3,364.7m <sup>2</sup>		11,512m <sup>2</sup>
構造・規模	鉄筋コンクリート造 3階建	鉄筋コンクリート造・鉄骨造平屋建一部2階建	
建築面積	778.5m <sup>2</sup>	1,013.6m <sup>2</sup>	
延べ床面積	2,051.6m <sup>2</sup>	1,274.2m <sup>2</sup>	

青少年会館は、学習・文化活動のための施設として、1階に遊戯室など、2階に学習室3室のほか、工作室、絵画室、和室などがあり、3階は視聴覚室・研修室などとなっている。

体育館は、バレーボール、バドミントンなどができる体育室と56畳の武道室があり、2階部分は卓球室となっている。

運動広場は、少年ソフトボール、ミニサッカー、スリーオンスリーなどができる多目的広場となっている。

## 2 事業

青少年の学習活動と交流等の促進・支援及び保護者の子育て等を支援し、地域における青少年の健全育成と人権教育の推進を図ることを目的に4つの事業を実施している。

- (1) 学習活動推進事業では、自然観察等の体験活動、ボランティア養成、学習会、自習室の提供等を実施している。
- (2) 交流推進事業では、青少年交流フェスティバルの開催や柔道、剣道等の教室、サークル活動等を実施している。
- (3) 子育て支援の推進事業は、小中学生を対象とした子どもクラブ活動や子育てセミナー、子育て相談等を実施している。
- (4) 情報提供事業では、広報誌による各事業の紹介やインターネット等による各種情報の収集及び提供を行っている。

## 3 平成23年度(2011年度)施設利用状況

青少年会館 23,849人    体育館 20,052人    運動広場 22,928人  
計 66,829人

## 子育て青少年拠点夢つながり未来館（愛称：ゆいぴあ）

### 1 施設の概要

開設年月日	平成23年(2011年)3月26日
位置	山田西4丁目2番43号
目的	青少年と人が触れ合い、情報と出会い、その成長に応じた支援を受けることにより、思いやりの心又は創造性を育み、その思いを夢へとつなぐ拠点となるとともに、子育ての知識、経験等を学び合い、安心して子育てのできる環境をつくる拠点となることによって、青少年又は子育てに対する支援の輪を地域に広げ、ともに成長し、支え合う活力あるまちづくりに寄与することを目的としている。
敷地面積	2,348.32㎡
建築面積	1,319.50㎡
延べ床面積	7,585.48㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上7階地下2階建 B2階 山田駅前図書館、駐輪場 B1階 図書館事務室、管理事務室、駐車場、バイク置場、その他 1階 エントランスホール、のびのび子育てプラザ 2階～6階 青少年活動サポートプラザ

### 2 事業

お正月だよ全員集合

平成24年(2012年)1月6日に獅子舞の演舞や餅つき大会、昔ながらの遊びを通し様々な世代の参加者が交流し、楽しみました。当日は85人の参加がありました。

開館一周年記念事業「空飛ぶクジラと夢追い人」

平成24年(2012年)3月25日(日)に開館一周年を記念して特別講演、バンド発表、人形劇、幼児向け遊びコーナー、各種講座発表、青少年委員会によるクジラオブジェや自由ステージ企画、未来館PVの発表などを行い、1,213人の来館がありました。

## 子育て青少年拠点夢つながり未来館青少年活動サポートプラザ

### 1 施設の概要

開設年月日	平成23年(2011年)3月26日
位置	山田西4丁目2番43号
目的	青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長又は発展に応じた支援を行うことを目的とする。

敷地面積	2,348.32㎡
建築面積	1,319.50㎡
延べ床面積	5,726.26㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造地上7階地下2階建のうち2階～6階部分
	2階 相談事務室、個別相談室、その他
	3階 事務室、交流ロビー、学習室1、学習室2、団体交流室
	4階 多目的会議室、工作室、調理室、和室、その他
	5階 多目的リハーサル室、スタジオ、更衣室、その他
	6階 多目的ホール

## 2 施設利用状況 平成23年度（2011年度）実績

利用件数	9,501件	
利用人数	男	33,122人
	女	73,136人
	計	106,258人

## 3 サポートプラザ主催事業

浴衣着付けコーナー、勉強応援プロジェクト、2011夏祭り I N未来館、スタジオ機器説明会、お菓子作り講座、ダンス講座、茶道講座、カラダ改革、アナウンサー体験講座、ロビーワーカー講座、ひな祭りすしを作ろう、しゃべくりHEVEN、多目的ホール開放事業、一般公開講座「思春期の子どもとのつきあいかた」、「プロカウンセラーに学ぶストレスとの付き合いかた」、「親と子の元気がでる対話とは」、「生物研究はこんなにおもしろい」、「率直なコミュニケーションの方法」

## 4 青少年交流活動支援事業

平成23年（2011年）8月1日から特定非営利活動法人すいた市民活動を活発にする会に事業委託しています。

## 5 青少年相談事業

ひきこもり、ニート、不登校、など様々な生きづらさを感じて、社会とのつながりが少なくなっている青少年やその家族に対し、臨床心理士など専門の資格を有した相談員がその自立を支援します。

平成23年度（2011年度）実績

相談ケース数	133ケース
相談回数	778件

# 体育振興

## 1 体育施設の利用状況

平成 23 年度(2011 年度) (単位：人)

中の島スポーツグラウンド			桃山台スポーツグラウンド			山田スポーツグラウンド			南正雀 スポーツ グラウンド	高野台 スポーツ グラウンド	合 計
野 球	テニス	小 計	野 球	テニス	小 計	野 球	テニス	小 計	テニス	野 球	251,674
41,338	30,437	71,775	37,931	31,048	68,979	16,887	16,006	32,893	50,928	27,099	

市 民 プ ー ル					市 民 体 育 館				
片 山	北千里	南千里	中の島	合 計	片 山	北千里	山 田	南吹田	目 俵
220,531	51,002	20,996	19,218	311,747	133,975	138,517	163,619	91,177	167,098

市民体育館	武 道 館	総 合 運 動 場
合 計		
694,386	96,897	121,097

## 2 市民体育館

区 分	片山市民体育館	北千里市民体育館	山田市民体育館	南吹田市民体育館	目俵市民体育館
位 置	出口町31番2号	藤白台5丁目5番1号	山田西3丁目84番1号	南吹田5丁目34番1号	目俵町1番11号
開設年月日	昭和47年(1972年) 10月12日、平成11年(1999 年)11月14日 全面改修供 用開始	昭和55年(1980年) 4月13日、平成8年(1996 年)7月1日全面改修供用 開始	昭和61年(1986年) 7月30日	平成2年(1990年) 5月17日	平成9年(1997年) 5月18日
延べ床面積	4,347 m <sup>2</sup>	4,487 m <sup>2</sup>	5,445 m <sup>2</sup>	3,717 m <sup>2</sup>	11,731 m <sup>2</sup>
構造・規模	鉄筋コンクリ ート造3階建 一部鉄骨造	鉄骨造平屋建一部 鉄筋コンクリ ート造2階建	鉄筋コンクリ ート造2階建 一部鉄骨造	鉄 骨 平 屋 造 一 部 2 階 建	鉄筋コンクリ ート造一部鉄骨造 地下1階地上3 階建
観 覧 席	290 席 障がい者用 スペース有り	280 席	460 席	200 席	435 席 障がい者用 スペース有り

使用料 《専用使用》

H24. 9. 1 現在  
(単位：円)

体育室名		使用区分	午前の部	午後の部	夜間の部	全 日
			9：00 ～12：00	13：00 ～17：00	18：00 ～21：00	9：00 ～21：00
第1体育室	全 面		7,200	10,800	15,000	30,000
	半 面		3,600	5,400	7,500	15,000
第2体育室	片山・南吹田		1,500	2,100	3,000	6,000
	北千里・山田・目俵		3,600	5,400	7,500	15,000
第3体育室	全 館		1,500	2,100	3,000	6,000
第4体育室	全 館		1,500	2,100	3,000	6,000
第5体育室	南吹田を除く		1,500	2,100	3,000	6,000
多目的ホール	目俵のみ		1,800	2,500	3,600	7,500

※使用者の住所（法人にあってはその事務所の所在地）が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。多目的ホールの夜間及び全日の使用時間は、午後10時まで。また、カラオケを利用する場合、1時間につき400円別途必要。

使用料 《個人使用》

H24. 9. 1 現在

使用者	使用区分	午前の部 9：00～ 12：00	午 後 の 部		夜間の部 18：00～ 21：00	回 数 券 料 金
			13：00～ 15：00	15：00～ 17：00		
小学生・中学生	一 般	140	70	70	140	70円券11枚綴り 700円
一 般		300	150	150	300	150円券11枚綴り 1,500円

開館時間 午前9時～午後9時（ただし、第1・3・5月曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日は午後1時～午後9時。第2・4月曜日は午後6時～午後9時。また、多目的ホールは午後10時まで。）

休館日 12月29日～1月3日

※使用者の住所が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。ただし、吹田市内に在学・在勤の方は、吹田市在住と同じ料金となる。

### 3 市民プール

区分	片山市民プール	北千里市民プール
位置	出口町31番1号	藤白台5丁目5番2号
開設年月日	昭和37年(1962年)8月2日	昭和41年(1966年)7月25日 [昭和48年(1973年)6月に府から引き継ぐ]
設備	競泳用(9コース) 50×19×1.2～1.4m 容量 1,230m <sup>3</sup> 子供用(6コース) 25×12×0.9～1.0m 容量 290m <sup>3</sup> 幼児用(変形) 水深0.45～0.6m 容量 280m <sup>3</sup> 室内(8コース) 25×17×1.15～1.35m 容量 530m <sup>3</sup>	競泳用(9コース) 50×19×1.3～1.6m 容量 1,420m <sup>3</sup> 子供用(変形) (A)水深0.7～1.1m 容量 1,100m <sup>3</sup> (B)水深0.7～0.9m 幼児用(変形) 水深0.25～0.4m 容量 80m <sup>3</sup>

区分	南千里市民プール		中の島市民プール		
位置	高野台1丁目4番10号		中の島町6番1号		
開設年月日	昭和39年(1964年)7月23日 [昭和48年(1973年)6月に府から引き継ぐ]		昭和54年(1979年)7月21日		
設備	競泳用(7コース) 25×15×1.1~1.3m 容量 450m <sup>3</sup>	子供用(変形) 水深 0.7~0.9m 容量 300m <sup>3</sup>	競泳用(8コース) 25×17×1.1~1.3m 水深 0.5~0.75m	子供用(変形) 水深 0.3~0.32m 容量 80m <sup>3</sup>	容量 500m <sup>3</sup> 容量計 140m <sup>3</sup>

利用時間 7月1日~8月31日 平日 10:00~18:00 土曜日、日曜日・祝日 9:00~18:00  
ただし、片山市民プールの室内プールのみ 21:00 まで。

※片山市民プールについては、室内プールの2階にトレーニングルーム(476m<sup>2</sup>)、ランニングコース(120m)、観覧席(120席)を設け、総合的な体力づくりができる施設として、平成元年(1989年)4月30日から供用開始。

#### 室内プール(温水プール)

利用期間 9月1日~6月30日

利用時間 平日 13:00~21:00

土曜日、日曜日・祝日 9:00~21:00

定休日 火曜日、12月28日~1月4日

その他 トレーニングルームの使用料金はプール使用料金と同額。

#### 使用料

H24.9.1現在(単位:円)

区分	入場料金				超過料金 (1時間まで増すごとに)	
	普通券		回数券(11枚綴り)		夏期	冬期
	夏期 (2時間)	冬期 (1時間)	夏期	冬期		
中学生以下	150	150	1,500	1,500	70	150
一般	300	350	3,000	3,500	150	350

(注) 冬期は片山市民プールの温水プール料金(1時間単位)

※使用者の住所が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。

ただし、吹田市内に在学・在勤の方は、吹田市在住と同じ料金となる。

#### 4 スポーツグラウンド

区分	中の島スポーツグラウンド	桃山台スポーツグラウンド	高野台スポーツグラウンド
位置	中の島町6番1号	桃山台5丁目5番1号	高野台5丁目1番6号
開設年月日	昭和39年(1964年)4月1日	昭和46年(1971年)9月1日 (府から引き継ぐ)	昭和46年(1971年)9月1日 (府から引き継ぐ)
敷地面積	22,671m <sup>2</sup>	25,130m <sup>2</sup>	7,738m <sup>2</sup>
設備	野球場 2面 テニスコート 4面 (ナイター設備有り)	野球場 1面 テニスコート 4面 (ナイター設備有り)	野球場 1面(少年用)

区 分	山田スポーツグラウンド	南正雀スポーツグラウンド
位 置	山田西2丁目17番1号	南正雀2丁目33番30号
開設年月日	昭和58年(1983年)4月1日	平成3年(1991年)4月13日
敷地面積	12,099 m <sup>2</sup>	7,102 m <sup>2</sup>
設 備	野球場 1面 テニスコート 2面	テニスコート 5面 (ナイター設備有り)

利用時間 3月1日～11月30日…7:00～21:00、12月1日～2月末…9:00～21:00

ただし、山田スポーツグラウンドについては1年を通して利用時間 9:00～17:00

高野台スポーツグラウンドについては、

利用時間 3月～4月 7:00～17:00

5月～8月 7:00～19:00

9月～11月 7:00～17:00

12月～2月 9:00～17:00

利用料 無 料

#### 使用料

	ナイター 点灯時間	野球(市内団体)				テニス(市内在住・市内在勤・市内在学)			
		7～9時	9～17時	17～19時	19～21時	7～9時	9～17時	17～19時	19～21時
1月	17時	—	1,500	9,500	9,500	—	600	1,600	1,600
2月	17時	—	1,500	9,500	9,500	—	600	1,600	1,600
3月	17時	1,500	1,500	9,500	9,500	600	600	1,600	1,600
4月	18時	1,500	1,500	5,500	9,500	600	600	1,100	1,600
5月	18時半	1,500	1,500	3,500	9,500	600	600	850	1,600
6月	19時	1,500	1,500	1,500	9,500	600	600	600	1,600
7月	19時	1,500	1,500	1,500	9,500	600	600	600	1,600
8月1 ～15日	18時半	1,500	1,500	3,500	9,500	600	600	850	1,600
8月16 ～31日	18時	1,500	1,500	5,500	9,500	600	600	1,100	1,600
9月1 ～15日	18時	1,500	1,500	5,500	9,500	600	600	1,100	1,600
9月16 ～30日	17時半	1,500	1,500	7,500	9,500	600	600	1,350	1,600
10月	17時	1,500	1,500	9,500	9,500	600	600	1,600	1,600
11月	17時	1,500	1,500	9,500	9,500	600	600	1,600	1,600
12月	17時	—	1,500	9,500	9,500	—	600	1,600	1,600

※使用者の住所(法人にあつては、その事務所の所在地)が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。

※9～17時は、1コマ(2時間)の料金。

休 日 12月29日～1月3日

## 5 武道館(洗心館)

位 置	山田北2番1号
敷 地 面 積	4,964 m <sup>2</sup>
建 築 面 積	2,949 m <sup>2</sup>
延 べ 床 面 積	9,064 m <sup>2</sup>
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造地下2階地上3階建日本瓦葺鉄骨屋根造
開 設 年 月 日	平成5年(1993年)4月25日
施 設 内 容	第1武道室(板敷4面 1,008 m <sup>2</sup> 観覧席 267席) 第2武道室(畳敷4面 1,292 m <sup>2</sup> 観覧席 244席) 第3武道室(板敷2面 694 m <sup>2</sup> 観覧席 99席) 弓道場(10人立 438 m <sup>2</sup> ) 駐 車 場 65台収容 駐 輪 場 103台収容 指導員室、更衣室、会議室等
休 館 日	12月29日～1月3日 ただし、第1月曜日(祝日の場合は第2月曜日)は夜間のみ開館

### 使 用 料

#### 専用使用料

H24.9.1現在(単位:円)

使用時間 施設の名称	午 前 の 部	午 後 の 部	夜 間 の 部	午前・午後	午後・夜間	全 日
	9:00～ 12:00	13:00～ 17:00	18:00～ 21:00	9:00～ 17:00	13:00～ 21:00	9:00～ 21:00
第1武道室	7,200	10,800	15,000	18,000	25,800	30,000
第2武道室	7,200	10,800	15,000	18,000	25,800	30,000
第3武道室	3,600	5,400	7,500	9,000	12,900	15,000
弓道場	10人立ち	5,200	7,500	10,500	12,700	21,000
	5人立ち	2,600	3,750	5,250	6,350	10,500

※使用者の住所(法人にあっては、その事務所の所在地)が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。

#### 個人使用料

H24.9.1現在(単位:円)

使用時間 使用者	午 前 の 部	午 後 の 部	夜 間 の 部	回 数 券
	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	(11枚綴り)
小学生・中学生	150	150	150	1,500
一 般	300	300	300	3,000

※小学生・中学生は、保護者同伴でなければ夜間は使用できない。

※使用者の住所が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。

ただし、吹田市内に在学・在勤の方は、吹田市在住と同じ料金となる。



## 6 総合運動場（第4種陸上競技場）

位 置	竹谷町37番1号
敷地面積	30,975 m <sup>2</sup>
建築面積	2,002 m <sup>2</sup> （駐車場等を含む）
延べ床面積	9,766 m <sup>2</sup> （駐車場等を含む）
構造・規模	鉄筋コンクリート造地下2階地上3階建
開設年月日	平成6年(1994年)5月15日
施設内容	トラック 準全天候型舗装（緑色岩）一周 400m×8レーン フィールド 天然芝舗装 100m×65m トレーニング室 307 m <sup>2</sup> 室内走路 全天候型舗装 直線 50m×3レーン 観覧席 1,000人収容 駐車場 233台収容 駐輪場 230台収容 役員控室、会議室、放送室、更衣室等
休場日	12月29日～1月3日 ただし、第3月曜日（祝日の場合は第4月曜日）は夜間のみ開館

### 使用料

#### 専用使用料

H24.9.1現在（単位：円）

使用時間 使用施設	午前の部	午後の部	夜間の部	午前・午後	午後・夜間	全 日
	9:00～ 12:00	13:00～ 17:00	18:00～ 21:00	9:00～ 17:00	13:00～ 21:00	9:00～ 21:00
トラック・フィールド	18,000	27,000	36,000	45,000	63,000	81,000
トラック	6,000	9,000	12,000	15,000	21,000	27,000
フィールド	全面	12,000	18,000	24,000	30,000	54,000
	半面	6,000	9,000	12,000	15,000	27,000

※使用者の住所（法人にあっては、その事務所の所在地）が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。

#### 個人使用料

H24.9.1現在（単位：円）

使用時間 使用者	午前の部	午後の部	夜間の部	回数券 (11枚綴り)
	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	
小学生・中学生	150	150	200	1,500
一 般	300	300	400	2,000

※小学生・中学生は、保護者同伴でなければ夜間は使用できない。

※使用者の住所が本市外であるときは、本表使用料の10割増しの料金となる。

ただし、吹田市内に在学・在勤の方は、吹田市在住と同じ料金となる。

附属設備使用料

(単位：円)

使用時間	午 前 の 部 9 : 00～ 12 : 00	午 後 の 部 13 : 00～ 17 : 00	夜 間 の 部 18 : 00～ 21 : 00	午前・午後 9 : 00～ 17 : 00	午後・夜間 13 : 00～ 21 : 00	全 日 9 : 00～ 21 : 00
使用施設						
電光掲示板一式	4,000	5,400	4,000	9,400	9,400	13,400
放送設備一式	3,000	3,000	3,000	6,000	6,000	9,000
ナイター照明	30分以内(全灯) 2,250		(半灯) 1,150			

※市外利用者は倍額

※その他附属用具についても使用料が必要

## 7 学校体育施設の開放

### (1) 学校体育施設の昼間開放

週休2日制等、余暇時間の増大とスポーツニーズの多様化に伴い、学校体育施設を開放し、地域におけるスポーツ活動の活性化を図っている。本市においても市民、特に青少年がスポーツ・レクリエーションを日常的に行うため、昭和39年度(1964年度)から実施し、昭和61年度(1986年度)からは、全小・中学校の体育施設を日曜・祝日・休業日を中心に開放してきた。また、平成14年度(2002年度)からの学校完全週5日制に伴い、土曜日の開放も実施した。

平成23年度(2011年度)の小学校35校、中学校18校の全校における延べ利用者数は、38万8,606人である。

### (2) 学校体育施設の夜間開放

地域住民の要望にこたえ、昭和55年度(1980年度)から学校体育館の夜間開放を始め、平成23年度(2011年度)は全小学校35校と中学校13校で開放し、延べ利用者数は、13万2,187人である。

(中学校運動場ナイター施設の開放)

地域住民、特に勤労者層のスポーツ要求にこたえ、4月から11月の間、ナイター施設を設置した中学校7校の運動場を開放している。冬期(12月から3月)においては、中学校5校を開放している。

### 中学校運動場ナイター施設の開始年度、開放時間帯、利用人数

学校名(開始年度)	開 放 時 間 帯	利用人数 (平成23年度(2011年度))
第五中学校 昭和58(1983)	全 日 19:00～22:00	2,958 人
豊津中学校 昭和59(1984)	月 ～ 金 19:00～21:00	3,678 人
山田東中学校 昭和63(1988)	土・日・祝 18:00～21:00	816 人
佐井寺中学校 昭和60(1985)	月 ～ 土 19:00～21:00	3,631 人
第二中学校 昭和61(1986)	月 ～ 土 (6月～9月) 19:30～21:30	4,733 人
豊津西中学校 平成元(1989)	日 ・ 祝 18:00～21:00	6,191 人
千里丘中学校 平成元(1989)	月 ～ 土 19:30～21:30 日 ・ 祝 18:00～21:00	5,729 人
合	計	27,736 人

※使用料30分 800円

## 8 健康づくり推進事業

(財)吹田市健康づくり推進事業団が、平成 23 年度(2011 年度)に実施した次の事業を後援した。

### 第 28 回吹田市民健康づくりフェスティバル

〈春 季〉

#### \*てくてくハイク

日 時 平成 23 年(2011 年) 5 月 8 日(日)  
会 場 市内歴史ウォーキングコース・郊外ハイキングコース  
参加者数 139 人

#### \*さわやかスカイクロス

日 時 平成 23 年(2011 年) 5 月 22 日(日)  
会 場 市内中学校  
参加者数 69 チーム、312 人

〈秋 季〉

#### \* 2011 吹田万博国際ふれあいマラソン

日 時 平成 23 年(2011 年)11 月 27 日(日)  
会 場 万博記念公園特設コース  
参加者数 4,434 人

#### \*スポーツフェスティバル

日 時 平成 23 年(2011 年)11 月 6 日(日)  
会 場 市民体育館 5 館  
参加者数 1,383 人

## 9 市民体育祭

市民体育祭は昭和 23 年(1948 年)から実施し、昭和 35 年度(1960 年度)に従来の中央大会方式から各小学校区ごとに開催されるようになり、各地域における自主的な気運が高まる中で、毎年新しい発想に基づいた独自の企画運営により、盛大に行われている。

平成 23 年度(2011 年度)は 33 地区で開催され、8 万 2,980 人の市民が参加した。

## 10 スポーツ教室

近年、市民の体育・スポーツに対する関心が高まりつつある中で、指導者の養成、底辺の拡大を図る手段としてスポーツ教室の果たす役割は大きい。本市においても下記のスポーツ教室を始め、各スポーツ施設を中心としたスポーツ教室を積極的に実施している。

### (1) 体育館のスポーツ教室

市民体育館は片山市民体育館、北千里市民体育館、山田市民体育館、南吹田市民体育館、目俵市民体育館の 5 館があり、スポーツ教室を中心に効率的な運営を図っている。

平成 23 年度(2011 年度)教室数 160 教室 参加人員 延べ 25 万 2,936 人

(2) 武道館のスポーツ教室 平成 23 年度(2011 年度)

剣道、居合道、柔道、日本拳法、空手道、少林寺拳法、合気道、弓道、なぎなた、レスリング、ヨーガ、太極拳の各教室を実施している。

参加人員 2 万 7,240 人

(3) 総合運動場のスポーツ教室等 平成 23 年度(2011 年度)

小学生陸上競技教室等 14 事業が開催され、延べ 4 万 5,108 人の参加があった。

## 11 スポーツ大会（全国大会等）の参加経費助成

市民のスポーツ意欲を高め、社会体育の発展を図るため、大会の予選等を経て、大阪府の代表として全国大会等に参加する市民等に対し、昭和 60 年度(1985 年度)からその参加経費の一部を助成する制度を実施し、平成 23 年度(2011 年度)は 28 大会に出場した 158 人に助成を行った。